



研究会 No. 78

触媒材料の金属学研究会 (No. 78) 第4回ミニシンポジウム

「金属触媒材料研究の最前線：金属・触媒・表面科学の融合を目指して」

金属と触媒は材料科学の観点からは共通項が多いにも関わらず、研究対象（興味）は大きく異なり、金属材料ではバルクであるのに対し、触媒材料では表面である。また、金属は触媒材料のキーマテリアルとして古くから利用されているにも関わらず、意外なことに金属学の視点から触媒作用や触媒材料に関して、さらには表面科学と絡めて深く議論されることはこれまでほとんどなかった。そこで、今回のミニシンポジウムでは、金属－触媒－表面科学分野の最前線でご活躍されている研究者を講師に招き、ご講演と”触媒材料の金属学”をキーワードとした話題提供などを通して自由闊達な雰囲気での意見交換を行う。

日時：2019年12月9日（月）13:30～17:20

場所：北海道大学東京オフィス 大会議室

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12

(<http://www.jebl.co.jp/building>) 東京駅直結 徒歩5分以内

プログラム

13:30 - 13:35 開会のあいさつ (趣旨説明)

13:40 - 14:20 「金属触媒表面の in-situ/オペランド計測」

慶応大学 教授 近藤 寛 氏

14:20 - 15:00 「金属反応場の精密設計—現状と展望—」

北海道大学 准教授 古川 森也 氏

15:00 - 15:40 「ホイスラー合金の触媒特性」

東北大学 助教 小嶋 隆幸 氏

15:40 - 16:00 休 憩

16:00 - 16:40 「金属クラスターの化学反応性を用いた分子の活性化」

東京大学 准教授 小安 喜一郎 氏

16:40 - 17:20 「水素エネルギーの貯蔵・供給のための金属触媒ナノエンジニアリング」

大阪大学 准教授 森 浩亮 氏

終了後 懇親会 (東京駅構内・近辺)

企画責任者 亀岡聡 (東北大・多元研)、許亜 (NIMS)、古川森也 (北海道大・触媒研)

参加費 会員 一般 2,000 円、学生 1,000 円、非会員 4,000 円、懇親会費 3,000 円

申込・問合先 **12月4日(水)までに** E-mail または FAX にて氏名、所属、電話番号を明記してお申し込み下さい (懇親会参加の有無も含め)。

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

東北大学多元物質材料研究所 亀岡 聡

TEL&FAX 022-217-5723, E-mail: satoshi.kameoka.b4@tohoku.ac.jp